

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		国民健康保険運営事務		担当課	保険年金課	担当係	国保税係	管理番号	17211	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	国民健康保険法、国民健康保険法施行令、深谷市国民健康保険条例、深谷市国民健康保険に関する規則					
	小項目	4	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		国県補助金の申請事務、国民健康保険事業費納付金の算定事務及び国民健康保険事業の運営に関する事項を審議するために設置される深谷市国民健康保険運営協議会に関する事務を行う。								
目的 ※何のために		国民健康保険事業の円滑・適切な運営のため								
対象 ※誰・何を対象に		国民健康保険の被保険者								
手段 ※どのように		深谷市国民健康保険運営協議会の会議開催、国民健康保険事業にかかる国県補助金の申請、国民健康保険事業費納付金の算定に必要な数値の報告と納付金の支出								
成果 ※何を求めるか		円滑で適切な国民健康保険事業の運営								
執行体制		■ 職員 □ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 □ 市民ボランティア □ NPO等 □ その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		特別会計	1	総務費	3	運営協議会費	1	運営協議会費	運営協議会経費	337,554
		特別会計	3	国民健康保険事業費納付金	1	医療給付費分	1	医療給付費分	医療給付費分	2,590,621,572
		特別会計	3	国民健康保険事業費納付金	2	後期高齢者支援金等分	1	後期高齢者支援金等分	後期高齢者支援金等分	944,888,509
		特別会計	3	国民健康保険事業費納付金	3	介護納付金分	1	介護納付金分	介護納付金分	300,891,676
		特別会計	4	財政安定化基金拠出金	1	財政安定化基金拠出金	1	財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	0
本事業の 主な業務		・ 深谷市国民健康保険運営協議会の会議開催					・			
		・ 国民健康保険事業にかかる国県補助金の申請					・			
		・ 国民健康保険事業費納付金の算定数値の報告、納付金の支出					・			
		・ 国県への各種報告事務					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費(投入コスト) ※令和7年度は決算見込み額です。 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	4,007,823,000	3,913,073,000	3,856,395,000	3,876,379,000	3,975,378,000	
	決算額	3,961,226,894	3,884,497,570	3,824,647,616	3,836,826,711	0	
	財源内訳	国支出金	53,000	52,000	53,000	29,000	0
		県支出金	63,494,623	93,298,958	44,390,920	43,157,323	41,486,000
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	3,565,717,240	3,423,788,370	3,543,717,513	3,788,050,988	3,861,412,000
		一般財源	331,962,031	367,358,242	236,486,183	5,589,400	72,480,000
人件費	従事職員数(人)	1.70	1.70	1.75	1.70	1.70	
	人件費相当試算※	13,378,247	13,617,281	14,388,922	14,411,060	14,974,431	
総事業費試算		3,974,605,141	3,898,114,851	3,839,036,538	3,851,237,771	3,990,352,431	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	国民健康保険運営協議会の開催回数	目標値	回							
		実績値		2	2	2.00	2.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		必要に応じて随時招集されるため設定になじまない。 / 協議会が招集された回数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	協議会への付議事項について審議された割合	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		実績値		100.00	100.00	100.00	100.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		付議した事項はすべて審議されることが望ましいので100%を目標値とした。 / 審議件数÷付議件数×100							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	埼玉県国民健康保険運営方針において、令和9年度までに県が示す標準保険税率に合わせる事が求められており、国民健康保険運営協議会に令和8年度分の国民健康保険税率等の改定について、諮問を行った。 諮問に当たっては、本市の国民健康保険の現状や、安定的な国保運営に向け税率改定等の必要性などについてを丁寧に説明を行った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	国民健康保険運営協議会に保険税率等の改定について諮問し、適当である旨の答申をいただき令和8年度分の保険税率等の改定を行った。
			評価者 国保税係長 北根 典和

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	国庫補助金や納付金の算定に必要な数値は、システムから出力することができるようになっており、内部事務の効率化が図れている。
			評価者 国保税係長 北根 典和